※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０１

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	クリエイティブ リビング　『家庭基礎』で生活をつくろう　（大修館書店）						
副教材等	プリント等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○家庭生活に関心をもち、積極的に取り組みましょう。
・自分の身の回りの生活に関心を持ち、生活していくことへの理解を深め知識を身に付けます。友だちの考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えをもちましょう。
・生活に必要な、基礎基本的な知識や技術を身につけ、実践的・体験的な学習を通して、確かな生きる力を身に付けます。
・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざします。

２　学習の到達目標

○生涯を見通すことができ、家庭や福祉、衣食住、消費生活や環境などについて、必要な理解を身につけ、必要な知識と技術を身につける。
○生活の中の課題を見いだし、解決策を考え実践し評価・改善する力や論理的な思考から、生涯を創意工夫していこうとする態度を身につける。
○主体的に学習に取り組み、協働することの大切さに気づき、主体的に生涯にわたって家庭や地域の生活の充実向上に取り組んでいこうとする態度を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活、環境などについて、主体的に営むために必要な基礎的理解を身に付け、それらに係る基礎的・基本的な知識と技術を身につけている。	家庭や地域及び社会における生活の中から課題を見いだして解決策を構想し、実践する力、実践を評価し改善する力、考察したことを、根拠をもとに論理的に表現するなど、生涯を見通していく力を身につけている。	様々な人と協働しながら、より良い社会や地域の構築に向けて、自ら参画し、自分や家庭、地域の生活の充実向上図ろうとする実践的な態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	自分らしい生き方と家族	○自分をみつめる ・これまでの自分を振り返る ・自分らしく生きること ・共に生きること ○共に生きる家族 ・家族って何だろう ・ライフサイクルと家族 ・家族が抱える問題 ○家族に関する法律 ・家族に関する法律と背景 ○労働と生活時間 ・ワークライフバランス	a: 各ライフステージの視点に立って、それぞれの課題を解決する手段を考えようとしている。生涯発達の視点から、発達段階の特徴や課題を理解し、今後の生活課題についての適切な行動の重要性を理解している。 b: 各ライフステージの特徴や課題から、男女が協力して家族や社会を支えていくことの必要性を説明し表現できる。 c: 人の一生を生涯発達の視点で捉え、より良い生活を考え、家族・社会の一員として関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	観察 プリント 定期考査	観察 プリント 振返りシート 定期考査	観察 プリント 発表 振返りシート
	食生活をつくる	○私たちの食生活 ・食生活診断 ・日本の食卓の課題 ○栄養と食品のかかわり ・5大栄養素とその食品 ○食品の選び方と安全 ・食品の表示と保存	a: 献立や調理を工夫した日常食を考えることができ、基礎基本的な調理ができる。食生活における健康や安全について理解し、健康で安全な食生活を営もうとしている。 b: 各ライフステージにおける適切な食事や栄養の取り方について判断し、食生活の自立について考えている。 c: 健康的な食生活の在り方について関心を持ち、生涯を見通した食生活について意欲的に学習に取り組もうとしている。	観察 プリント 実技テスト 定期考査	観察 プリント 実技テスト レポート 振返りシート 定期考査	観察 プリント レポート 振返りシート 実習記録

※令和４年度以降入学生用

2学期	衣生活をつくる	○人と衣服のかかわり ・衣服の歴史 ・衣服の機能 ○衣服の素材をみてみよう ・衣服素材の種類 ・繊維の種類と特徴 ○衣生活の管理 ・衣服表示と意味 ・衣服の手入れ ○エプロン製作 ・ミシンとアイロンの使い方 ・作品製作	a: 衣服の素材や構成について特徴や扱い方を理解し、衣生活に関する基礎基本的な技術を身につけている。衣服素材の特徴を理解し、衣服表示について正しい知識を身につけ、よりよい衣生活を実践しようとしている。 b: 衣服の素材や構成について理解し、適切な衣服の着こなしや管理について判断することができる。 c: 衣服の機能と着装、衣服の管理に関心を持ち、生涯を見通した衣生活について意欲的に学習に取り組もうとしている。	観察 プリント 実技 テスト 定期 考査	観察 プリント 実技 テスト レポート 振返り シート 定期 考査	観察 プリント レポート 振返り シート 実習 記録
	消費行動と経済的自立を考える	○消費行動と意思決定 ・主体的な消費行動 ・適切な選択 ○社会の変化と消費生活 ・契約とは ・多様化する販売方法 ・支払い方法の多様化と消費者信用 ○将来のライフプランニング ・人生設計とお金 ・リスク管理と資産形成 ○消費者の権利と責任 ・消費者を守る制度や法律 ○ライフスタイルと環境 ・持続可能な社会づくりとライフスタイル	a: 消費者信用の仕組みについて説明でき、家計における収支バランス等適切な消費行動を取ることができる。多様化する消費行動について理解し、販売や流通、情報格差、キャッシュレス化など多様な消費生活と持続可能な消費性生活や環境について知識を深めようとしている。 b: 販売方法の多様化や支払い方法の多様化など消費者問題の背景を考え、多重債務に陥ったり、悪質商法等に騙されない消費行動、人生設計とお金について考えようとしている。 c: 消費生活についての現状に関心を持ち、適切な意思決定のもとで、生涯を見通した消費生活や資産管理について意欲的に考え取り組もうとしている。	観察 プリント 定期 考査	観察 プリント 振返り シート 定期 考査	観察 プリント 発表 振返り シート

※令和４年度以降入学生用

3学期	子どもとかかわる	○子どもを知る ・共に育ちあう ・愛着とは ○発達のすばらしさ ・人の発達と保育 ・からだの発達 ・こころの発達 ○子どもの生活 ・子どもの成長と生活 ・子どもと遊び ○親になることを考えよう ○調理実習 ・かんたんパスタ	a: ・発達段階における、具体的な接し方や対応の方法、親や家族、家庭生活が果たす役割を具体的に表現できる。乳幼児の心身の特徴を理解し、子どもを育てるための適切な知識や子育てを支援する仕組みなど理解している。 ・おいしさの構成要素・目的に応じた調理に必要な技能について理解しているとともに，適切にできる。 b: ・ 乳幼児の心身の特徴について理解し、発達段階に応じた親の役割を考えることができる。また、乳幼児や子育てを取り巻く問題について、課題をみつけ問題を解決しようとしている。 ・調理実習において，作業の流れを判断しながらとりくむことができる。 c: ・乳幼児の心身の発達やそれを支えるための親の役割などについて関心を持ち、子育てや親の在り方について意欲的に学習に取り組もうとしている。 ・様々な人々と協働し，よりよい社会の構築に向けて，食生活と健康について，課題の解決に主体的に取り組んだり，振り返って改善したりして，生活を工夫し創造し，実践しようとしている。	観察 プリント 定期考査	観察 プリント 振返りシート 定期考査	観察 プリント 発表 振返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度